

皆様

金沢市は、ユネスコ創造都市認定後2年目を迎えて、新年度、海外とのクラブ交流を加速させるとともに、国際貢献にも力を入れていきたいと思っています。

本市は昨年の新たな事業として、ベルリン市、ボローニャ市、アントワープ市にご協力いただき、「クリエイティブ・ワルツ」と銘打った若手工芸家海外研修支援事業を実施しました。各都市を訪れた金沢美術工芸大学の学生は、創造都市の担当者や地元の作家の方々と交流を深めるとともに、レベルの高い欧州の芸術文化に直に触れることで、かけがえのない貴重な体験ができたとの所感を述べています。そして、その成果を広く発信するために、体験をレポートにまとめ、3月下旬に開催する金沢創造都市推進委員会の会議で発表をいたします。

このようにクリエイティブ・ワルツ事業に一定の成果があったことから、今年度は、派遣対象者を金沢美術工芸大学学生のほか、金沢卯辰山工芸工房や金沢工芸協会から推薦を受けた若手工芸家にも門戸を広げて実施をする予定ですので、引き続き、ネットワークメンバーの皆様方のご協力をお願いするものです。

そのほか、今年度は、創造都市として国際貢献にも取り組んでいくため、初めての試みとして、アジア工芸作家等研修支援事業の実施を予定しています。アジア諸国から染物、織物、漆芸などの工芸作家等を受け入れて、1年程度金沢の工芸技術を学ぶ研修事業で、金沢美大の教員や学生、地元工芸家を対象に母国の工芸に関する講演会やワークショップを開催するほか、作家が帰国後に、金沢の工芸の魅力をもっと母国に伝える役割を果たすことを期待しています。

他にも国際貢献としては、昨年、ユネスコ創造都市ネットワークに上海市、成都市、イチョン市、ソウル市が新たに加盟されるなど、アジアにおいて創造都市への関心が非常に高まっていることを受けて、アジア諸国の政府や自治体、大学等から本市への視察や照会が急増しています。今後とも、ユネスコ創造都市ネットワークの加盟都市として、アジアなど他都市への貢献に積極的に対応していきたいと考えています。

皆様におかれましては、今後とも創造都市・金沢の各種の取り組みにご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

それでは、皆様ますますご健勝にてご活躍されることを願って、日本国金沢市創造都市推進担当より